

対象製品申請リスト【蓄電システム】

記入見本

■申請者及び申請製品について ※各項目の先頭に“●”がある項目は、SIホームページにて公表

●メーカー名 *1	株式会社蓄電システム
メーカーコード *2	L99

*1 株式会社、有限会社で統一すること。(株)(有)等の省略をしないこと。

*2 メーカーコードは、別シートの企業情報にメーカーコードを入力すると自動入力されるため直接入力しないこと。

■申請製品の詳細

申請No.	●製品名(カタログ記載の製品名) ※1	蓄電池部情報 ※2			蓄電システム情報 ※3						ECHONET Lite規格 ※4	再生可能エネルギー蓄電モード ※5		●パッケージ型番 ※6	メーカー希望小売価格 ※7	●メーカー情報 ※8	
		蓄電池部型番	蓄電池部名	単電池の定格容量	蓄電システム型番	●定格出力	公称電圧	セル数	蓄電容量		認証製品又は部品の型番(品番)	●有無	《有りの場合》 有することを確認できる書類名			申請者等からの 問合せ窓口の電話番号	製品情報が確認できる ホームページ等のURL
									●※①	※②							
1	リチウムイオン蓄電システム	BM-123456789	蓄電モジュール	40 Ah	AAA0001BBB	1000 W	3.6 V	50 個	7.2 kWh	7.0 kWh	EC-123456789	有	製品仕様書	AAA0001BBB	オープン価格		http://www.000001
2				Ah		W	V	個	kWh	kWh							
3				Ah		W	V	個	kWh	kWh							
4				Ah		W	V	個	kWh	kWh							
5				Ah		W	V	個	kWh	kWh							

(注1) 計算式や関数での入力を行わないこと。
 (注2) 環境依存文字(罫やローマ数字)は、使用しないこと。
 ローマ数字を使用する際は、それぞれ以下のアルファベットに置き換えること。
 例:【 I→I(アイ) II→II(アイアイ) V→V(バイ) X→X(エックス) 】
 (注3) 赤色になるセルは全て入力すること。

- ※1 自社のカタログ記載の製品名を入力すること。
- ※2 電池部の型番は蓄電池部の認証書に記載されている型番であること。
単電池の定格容量は「JIS C 8715-1」で定められた方法により、単電池の定格容量を指定すること(定格容量の単位はAhとする)。
- ※3 蓄電システムの型番は認証書に記載されている型番であること。
公称電圧は単電池の電圧を指定、又は同定する為に用いられる適切な電圧値を指定すること。
蓄電容量はそれぞれを入力すること。
①: 単電池の定格容量、公称電圧、セルの数の積で算出される値(小数点以下第2位を四捨五入)。
②: 自社の製品ホームページ、カタログ等に掲載されている値。
- ※4 ECHONET Liteの製品品番は、パッケージ型番の製品に含まれ、ECHONET Lite規格の認証を受けている製品又は、部品の製品型番(品番)を入力すること。

- ※5 再生可能エネルギーの自家消費量を増加させるために、当該再生可能エネルギーを効果的に蓄電するモード。ただし、「非常用の電力確保を目的として限定的に再生可能エネルギーを蓄電するモード」は本モードには含まない。再生可能エネルギー蓄電モードを有する機器は、登録する型番(パッケージ型番)ごとに当該モードを有することが確認できる書類を提出すること。
- ※6 構成機器(蓄電池部、電力変換装置等)の組合せごとにパッケージ型番を付番すること。
- ※7 金額を記入する又は、「オープン価格」を選択すること。
- ※8 申請者等からの問合せ窓口の電話番号(公開不要の場合は空欄で可)、製品情報が確認できるホームページ等のURLを入力すること。